

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学保健科学部理学療法学科では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学におけるご献体の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026 年 9 月

福島県立医科大学保健科学部理学療法学科 小俣純一

■ 研究課題名

脊柱変形における系統解剖的視点に基づいた身体的要因の解明

■ 研究期間

2026 年 10 月～2031 年 3 月

■ 研究の目的・意義

本研究の目的は、脊柱変形に伴って生じる脊柱・筋・靱帯・関節の状態および各組織に加わる負担を系統解剖学的視点から観察し、脊柱変形に伴う身体的変化を明らかにすることです。

研究は脊柱周辺の系統解剖を実施して臨床的に判断することが難しい筋・靱帯の長さや形状、脊椎との位置関係、筋の脂肪変性の状態や関節変形の状態、脊柱・筋・靱帯・関節にかかる負担の解明を目指します。近年は画像診断が進化しており生体の様々な身体的情報が明らかにすることができますが、正常な脊柱と変形がある脊柱の身体的要因を直接的に比較することは難しいのが現状です。本研究は系統解剖を実施して正常と変形の直接的な比較から、身体的要因の違いを解明することで、脊柱変形に対する理学療法が直面している問題に対して新たな知見が得られる可能性が期待されます。

■ 研究対象となる方

福島県立医科大学において、2026 年 10 月～2030 年 8 月の期間までに系統解剖の実習および研究目的に供される解剖体（最大 180 例）が対象です。

■ 研究の方法

本研究は解剖実施時に以下の内容を計測します。

1. 固有背筋の位置と脊椎からの距離の計測
2. 脊椎の変形および椎間関節の変形

3. 靱帯の変性
4. 固有背筋内の脂肪変性の状態
5. 負荷試験：圧センサーを用いて脊柱の屈曲、伸展、回旋、側屈を実施した際に発生する圧の計測

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026 年 10 月 1 月

■ 研究組織

この研究事務局は福島県立医科大学保健科学部理学療法学科であり、研究責任者は保健科学部理学療法学科の小俣純一です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学保健科学部理学療法学科で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当しません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者の代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者の代理の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学保健科学部理学療法学科 担当：小俣純一

電話：024-581-5547

e-mail：jomata@fmu.ac.jp